日刊　昭和21年6月1日　昭和24年2月28日　いわき民報　夕刊　昭和29年10月5日（火曜日）　第2573号
（1）（除日曜）第三種郵便物認可　運輸省特別扱承認第238号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電3811・1222

きものと帯
平市 かみや

常磐選擧區案の影響
泉田部落が分裂
立花市長ら縣の裁定仰ぐ

常磐市議会市の議員選挙区設置條例設定をめぐるあおりをうけて磐城市大字泉田部落（区長岡部榮氏＝戸数二十六戸、人口百二十四名）では最近常磐市へ編入しようとするものと磐城市の現状維持を支持するものとが対立、是ら両派が善処方を強く望んで立花磐城市長にそれぞれ陳情書を提出した、四日立花市長をはじめ分離派、現状維持の両派代表らは大竹県知事の裁定を仰ぐため出県した、先きに同市では鹿島二部落間題でもみ抜きようやく解決したばかりの時だけに今後の成行きが注目されている

どとの起りは先月二十一日開かれた常磐市臨時市議会で波乱を呼び遂に提出議案をお流れにするという事態までひき起した市議員選挙を設定條例案にからみ湯本、磐崎両地区の議員が定数決定で対立、磐崎地区議員が旧渡辺村大字泉田部落が若し旧磐崎村に合併した場合は磐崎地区議員定数を十二名とする條件が附されていたことに起因するものだが渡辺全村が町村合併促進法に則ってでそっで磐城市として発足したためこれが実現をみるに至らなかつた、然しこの当時泉田部落では地理的條件を理由に磐崎と合併させてくれと全戸が賛成した署名簿を前渡辺村長高木信定氏＝渡辺支所長＝に提出したが合村の円満合併を計る建前から

も磐城市発足後適当な時期をみてこれが署名簿を市議会に出し善処方を願うことにしようということで今まで見送りのかたちとなっていたものだが、たまたま常磐市議会に泉田部落問題が出されたため急遽これが解決をはかろうと突然再燃しだし賛否両論を織り込んだところ常磐、磐城両市論が結果として疑問だ③人の和のもつれをおそれ一方現状維持派は①昔から矢林坂頂点を境として常磐寄りを菊多郡と呼び岩前郡、磐城寄りを菊多郡と呼んでいる、ことさら傳統ある歴史を破りたくない②大半が農業経営者である泉田部落では農協組の融資から受ける恩恵は大きい、常磐に編入した場合従来通りの融資が受けられるかどうか

あらわれ市議選騰隆、農業岡部武同小野実氏らを含む常磐市に編入しようとするものが有権者百余名の七割程度を占め残りは現状維持派は猿小野秀雄氏らとなつた、三日午後八時より岡宇遠藤隆氏宅に部落有志懇談会を協議したが何ら善後策は生れず散会している

岡部落の分市問題は感情的もつれは全然ないようで常磐市編入を挙げている

岡部区長談＝私は成正中立であるため各部落ごとに説得して歩いたうえ村議会で磐城市発足を議決したようだが、これに先立ち泉田部落が磐崎に合併させてくれと部落民全員が署名した署名簿を高木前村長に手渡したことはあつた、困つた問題だと思うでき得れば何らの問題もなく市の當局によって善処して貰うことを望むだけです

飲食店などの廃業
一月—九月迄二百件に及ぶ

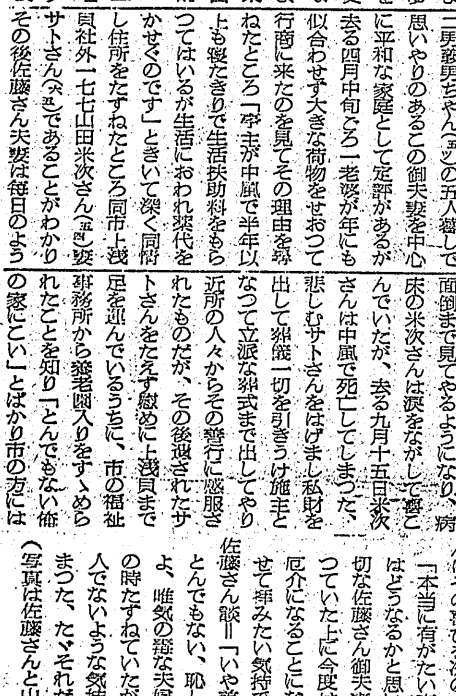
昨今の不景気で休廃業する業者が多くなっているが平税務署に届出された件数をみると本年一月から九月末までザット百九十九件にのぼっている、その内容をみると飲食店、カフエーなど主に特殊飲食を極めたパチンコ店や鮮魚商（主に行商）雑貨商、荷馬車業、製めん業、建具商、洋服・立業、古物商のほか芸妓の廃業届が目立っている

昨年までは月二、三件しかなかったものが本年に入って急激に増加しているが、これはデフレの関係や届出をせねばならぬ傾向になってきた点から表沙汰になり、多くなったのかもしれないと税務署ではみているが、一方転業又は開業しているのが七十件位ふえている

新聞週間標語

孤獨の老婆を世話
佐藤さん御夫妻の溫情美談

則君（三）同一年生幸子ちゃん（三）に山田さん宅を訪ね朝晩の食事の面倒まで見てやるようになり、病床の米次さんは涙をながして喜んでいたが、去る九月十五日米次さんは中風で死亡してしまった、悲しむサトさんをはげまし私財を出して葬儀一切を引きうけ施主となって立派な葬式まで出してやり近所の人々からその誠意に感服されたものだが、その後遇されたサトさんをたえず慰めに上浅貝まで足を運んでいるうちに、市の福祉事務所から養老園入りをすゝめられたことを知り「とんでもない俺の家にこい」とはかり市の方には



（写真は佐藤さんと山田サトさん）

幾度として引きとることを申し出更にサトさんを納得させたもので今では親子のような間柄で慈愛に満ちた佐藤さん一家の中で悲しみも忘れて楽しく暮しているサトさんはその喜びを次のように語った

「本当に有がたい事です、一時はどうなるかと思いましたが親切な佐藤さん御夫婦の世話になつていた上に今度は家族として厄介になることになり手を合わせて拝みたい気持です」

佐藤さん談＝「いや美談だなんてとんでもない、恥しくなりますよ、唯気の毒な夫婦と思って暇の時たずねていたがそのうち他人でないような気持になつてしまつた、たゞそれだけですよ」

40萬貫他縣に水揚げ
四倉サンマ漁船の活躍振り

サンマ解禁日を過ぎて既に十九日四倉港所属サンマ漁船二十七隻の中母港に水揚されたのは去る九月二十六日長谷川文太郎さん所有＝第二北洋丸＝が五千貫水揚したゞけなので町のサンマ漁船はどの位漁獲しているかと船に乗つている父兄をもつ主婦連の話題となっているが、これに対して漁業組合では「現在のサンマ漁場は岩手県と磐崎沖二〇〇浬附近で操業を続けているが、距離が遠いため相当な漁獲があつても航海数が少なく母港に水揚するまでには今少し期日がある、最近は次第に暖流の水体がとど崎沖一〇〇浬海域に南下して来ているのでサンマの南下も早くなり相当なサンマの漁獲が予想されるので遅からず母港の盛況も見られる」四倉港サンマ漁船は第十四、五号丸＝吉田彌十郎さん所有＝③二万二千貫菊地丸＝緒方吉得さん所有＝③二万二千貫第二喜丸＝田中亀男さん所有＝④二万一千貫第一恵盛丸＝片寄コウさん所有＝④二万一千貫第二不動丸＝佐藤応之助さん所有＝⑤一万八千貫第一長栄丸＝長谷川襄太郎さん所有＝⑤一万八千貫いろは四十八社丸＝石井鉄三郎さん所有＝⑥二万七千貫福寿丸＝長谷川襄久さん所有＝⑦一万四千貫文珠丸＝鈴木常松さん所有＝⑦一万四千貫大平丸＝鈴木洋平さん所有＝③一万三千貫第一千才丸＝佐藤仲さん所有とその差値少となつており他船はいずれも一万貫位

災害對策會
八日に創立

三日午前十時から石城地方事務所会議室で開いた石城郡災害復旧対策本部設立準備委員会では、同本部規約その他の審議を行い、結成総会と役員選出は八日午前十時から地方事務所会議室で行うことに決定した

けさの寒さ
九度六分

めっきり秋めいて来た五日朝磐城地方は今秋以来初の最低気温九度六分（午前五時から八時迄）を示した、小名浜測候所の観測によるとこの気温は本月下旬の陽気で昨年より二度二分、例年より二度六分低い、いよいよ本格的な秋が訪れて来た

人事消息
◇植田町営林署会計係主任小沢豊太氏は函館営林局会計課勤務に転勤四日発任した

天気予報
五日
【今晩】北の風晴からうす曇拡る
【明日】東ないし南の風晴から後曇りとなる、海上今晩はおだやかですがまた沖合は風波がある
明日は日中多少風波がある見込

岡カ見物

市町村職員の体育大会
十七日に開く

石城郡市町村職員の秋季体育大会は十七日午前九時半から平二小校庭で開催することに四日の協議会で決定した、同職員体育大会は当初町村職員だけで開催予定だったが、平市の町村合併を契機として郡下全市町村職員の合同体育大会を開くことになつたもの

常磐消防幹部會
常磐市消防署では八日午後六時から同署会議室で秋季検閲その他について幹部会をひらく

教宣擔當協議會
平労政事務所では七日午前九時半から同所会議室で第六回浜通地区教宣担当者協議会を開く、議題は第二四井論大会開催について

女子従業員 二十名募集
高給優遇す　寮設備有　履歴書送れ
通知者は旅費給す
日立市助川町中町二の一
パチンコの殿堂　金馬車

ゼネラル
シャープ
オンキヨー
高級スーパーラジオ
10カ月 6カ月 月賦
一番簡単な契約方法に
よりお求めになれます
酒井無線
平市五丁目電1990

ハリウッド美容室
平3ニ等階上デンワ1327

信頼出来る商品
一岡書生堂店
三十年の経験ある專門店でお選び下さい
平市中央通り 電二九九
それに外観だけでは分りません
特製 レーマイ
美味 ワンタン
さかえ食堂
駅前 平電988
★何時でも喰べられうまくて安い

最新式シルバー 實演
リート手編機 即賣中
今月中お買上げの方には無料講習いたします
★あみもの經驗者募集
三浦ミシン商會
平市平和通り（電八六四）

みな様に親しまれて使われる
綿は

平市新川町
電四二番

珠算合格者②

【三級】児島好雄　加藤敏松崎秀司　川口のり子　谷津みよ子　三部恵子　曳地千恵子　長瀬美智子　鈴木信子　後藤武富野豊　阿部信之　遠藤勝秋平繁子　高須一郎　影山英生結城利子　鈴木光恵　草野スミエ　船生道輝　白土寺夫　草野朝子　田中利子　谷村英二郎大崎磐夫　岡勉　遠藤花子　飯塚京子　前野ヒロ子　佐藤ノブ子　山際早苗　佐藤好久子　円谷年子　佐川スミ子　鈴木麻沙子　小松谷満子　篠田恵美子岩間節子　大和田興子　大森照子　吉田勝男　熊谷正二　高橋登　稲田勝行　金子正晴　飯部則哉　市井徳江　野口泰子　鈴木清　光英悦子　永山久夫　加藤尚義　木村林蔵　吉野雄二高橋俊夫　西山正　佐藤光代中野勝以　佐藤栄子　新川政雄佐藤英子　坂本常子　遠藤順子佐藤裕　斎藤雅子　峰松知子鳥海淑子　荒時クニ子　村山サト子　横山トヨ子　安島セツ子今村純一　安島良守　下山田道子　坂本芳江　上遠野公子　国兼敏男　田村志津子　渡辺寧助作山信一　大河原庄一　仲絵圭子　滝口洋子　半田敏子　高荻智子　佐川秀夫　志賀良枝　佐藤八重子　塚本八重子　鈴木夫　青木良明　大谷修　飯野和宏　松谷修之助　植頭洋　相馬政枝　石崎順子　櫛田俊男　佐藤昌子　小松美代子　森谷和子　鈴木徳太郎　掛札洋木　鈴木雪枝吉田紀孚　柴知子　櫛田マサ子志賀君江　中村正子　椎名恒民金子茂　永山清子　小野友勝興山宗男　樋口誠太郎　酒井孝夫　作山光実　小室恵襄　長田寿男　大堀正成　佐藤節子　本間信子　裏住トシ子　野崎弘太大槻桂子　鈴木美代子　高橋和子　田中和子　木村照子　佐藤和子　坂野よし江　円谷友子昌山セキ子　羽下時子　熊田幹子　草野みち子　山本直子　江部利雄　伊藤唯　千徳信夫　四家誠　落田千恵子　田子勝利　阿部武之　宍戸節子

男と女

幽谷露水　〔43〕

「神楽運天坊君の事もたらめな放言をしたというんではないんですか。僕は僕なりの考えだが、あの人は立派な方だと思つて居りますよ」

この時運天坊は「おやつ」と思つた。〃自分を立派な方なんて〃いや君、あの神楽君は立派じやないだろう。君もわかつてるだろう。ハイヤーを横取させたというんではないか。それを立派だなんて君もどうかしてるね」校長は皮肉な毒舌を吐いた。

「僕は校長先生に楯つきたくないんです。だが、校長先生は何も知らないで—自分の主観に依つて—他人を評価してしまうんじやありませんか。それが嘩をうむんだと思うんです」

「君、先刻から大人しくきいていれば何んだ。嘩、嘩つて、それでは、このわしが嘩の張本人の様本みたいになつちまう。失言にも程がある」

校長がかんかんになつて怒つてる様子が手に取る様である。

喜一郎も仲々の負けず嫌いやである。

こういう会話のやりとりの末、喜一郎は「辞職願」を叩きつける様にして出て来た処で神楽運天坊は喜一郎に逢つた。

「やあ、神楽君じやないですかどうも先日は…」喜一郎は案外快活に挨拶をかわした。

「古沢君、何んと御礼をしていいやらいろいろ迷惑をかけて…」

二人は山の見える二階の教室で対談した。

運天坊の話しに依ると、今度小林美代子と結婚する様になつたのだという。

「やあ、それは良かつた。おめでとう。」喜一郎は嫉しそうに二人の前途を祝福しようといつた。

喜一郎は、自分がここを辞めるんだとも話した。然し散子とは何んとしても結婚したいが〃凡らく駄目だろう〃とも話した。

こんな会話をやりとりして運天坊は帰つて行つたものの、喜一郎の心は暗かつた。

いとしあの娘と別れの涙
熱い涙が　ほろほろと
待てよしばらく　面影ふんで
逢える日はある　男と女

「僕の今の気持は辛いんだ。錯角の連続だ。人種的偏見が僕達を取り巻いている」

散子の眼には涙が宿つていた。その涙が段々大粒になると、やがて頬を伝わつてぽたりと落ちた。

「でも、でも、私はどうすればいいの…」その声は悲しかつた。哀願であつた。

しばらく二人の間に沈黙が続いた重苦しい沈黙であつた。

散子はそつとハンカチで涙を拭いた。

「それは、やつぱり生きるんだ」こうは云つたものの結局は強がりである。

喜一郎にとつても離れる事は身を切られる様な辛さである。

「そんなにも、結婚つて意ぐものではないかしら」

「見なさい、今晩の月を—じつと見てごらん—」

現実の話から遊さかるために云つた言葉でもあるし、現実の話しを美しくするためだつたのかも知れない。

二人は立ち止まつた。黒い木立が長く屋を引いている。

「ねえ、もう一度、散子つて呼んで…」

「…」喜一郎はわざとこの甘いささやきを聞き逃し乍ら、散子から離れた。

淋しいのである。

「あら、あんた泣いてるの…」哀れみの含んだ悲しい声で迫つた。

「いや、違うんだ。泣いてなんかいやしない。ほうら、あの月を眺めていると、又二人が遠い土地にいた乍ら、やつぱりあの月を眺めてんだろうつていう事を考えていたんだ」

「…」

「いい思い出だつたわ…私、いつまでも、いつまでもあなたを待つているわ。きつと、きつとよ」

散子の顔は月の光りで美しかつた。

労働衛生週間　三位入選作品

労働者像

笠原　進

専売公社小名浜製塩工場建設当時基礎工事の石打ちをしている年老いた労働者が、いかにも平和な面持で作業を楽しんでいるかの様子で無心にノミをふるつていた、表情と背景のよさなどから労働者の彫像を見る感じがしてその効果を出そうと悪條件ながらスナップしたもの、スローシヤツターが手に勤的な感じを出したので幸いであつたと思う

セミミノルタ3C　ロツコール三五付　絞開放　十分ノ一秒　ネオパン　D七六、月光V3　MQ

（日本水素小名浜工場工作課員）

作文入賞者

県下余小、中学校児童から募集したたい羽根の「たすけあい」作文コンクールが四日県民生室で最終審査の結果十五名が入賞した、石城郡下では福島放送局長賞を平市第二小学校六年生高橋俊雄君（こ）佳作に平市第五小学校五年生橋本洋子さん（こ）が入賞した、なお高橋君の作文は優秀作品として他の入賞四名とともに全国コンクールに出品される、入賞した高橋君の作文要旨は次の通り

「たすけあい」

僕達にはお爺さんもお父さんやお母さん、兄さんや姉さんもいますが、友達の中には気の毒で淋しそうな人がいます、僕達は子供ですからお金をあげたりすることは出来ませんが、気の毒だ、可哀そうだという気持ちで心から慰め、励まそう

常磐市の異動

常磐市では十月一日付で次の通り人事の異動を発表した

▼農務課長高田爾内（元石城地方事務所経済課長）▼衛生課長豊田文男（前商工課長）▼商工課長久保実（元商工課長）▼税務係遠藤雅男（前税務係）▼総務課上遠野弘長（前税務課）

旅行シーズン

ジユズをお忘れなく　—国鉄

読書の秋

—ベストワンは—

（四宿　さざ波）

（植田　地曳網）

鮫川の改修

鮫川河川改修工事（築堤）の一部四〇〇米の堤防は工費二百万円で錦町興業株式会社（佐久間氏）が請負に決定し四日より着手した、なお六百余米の築堤工事は直営として土木監督所が施行する

あす來平

キャラバン隊

千葉の観光キャラバン隊一行が六日午後五時五分来平すると平市視聴に連絡あつた

細、山羊に腰麻酔

死亡率高くまん延防止に大童

酪農振興を叫ばれている石城郡内に本月初旬から緬羊、山羊の腰麻酔が蔓延して死亡率が極めて高いため地方事務所改良課では予防注射の励行と早期発見を五日郡内飼育者に警告した、郡内飼育頭数は緬羊三千六百頭、山羊一千頭だがこの恐るべき腰麻酔は蚊の媒介による糸状虫が原因となつて罹病すると足腰が立たなくなつた上死亡するというもので、メツキリ涼しくなつた秋口に蚊は緬山羊の毛の中に住むようになり発生率が増大している、この防疫法としては予防注射の励行と早期発見による治療以外にはないといわれる

この商品なら
文化勲章もの

國民の衣生活を高め、また久しく女性の毎日をたのしくすることに努力して來たこれらの商品は、人間ならとうに文化勲章を受けていることです。藤越が推賞するこの商品は必ずあなたのこころの生活もゆたかにするでしよう

カネボウ毛糸半ポンド　八四〇圓
群羊　〃　六〇〇圓
主婦の友着尺　五二〇—六五〇圓
カネボウワイシヤツ　八〇〇圓—千三百圓
〃　化粧品　一〇〇〇—五〇〇〇圓
資生堂　〃　一〇〇—千五百圓

藤越　小名浜平市

ポン密造所を急襲
二萬本を發見押収
磐城署で朝鮮人田中を檢擧

磐城署では市内に大がかりなヒロポン密造のあることをつきとめ四日午後五時五十分ごろ同市大字岡小名字馬上五二地内の売薬業一條一雄さん＝同市本町七四＝所有の木造小屋を急襲しヒロポン密造主サオペカリ、フカシ繃、ポン原液など密造器具多数を発見押収した外、燐酸瓦斯瓶百グラム入り容器田中正雄(三九)を覚醒剤取締法違反犯者東京生れ住居不定無職朝鮮人現行犯で逮捕すると共にヒロポン5CC入アンプル約二万本を押収した

田中は日本人女二名を手先に使ってポンを密造していたものだが女に対し失保金の水増不正受給容疑で七月二十七日以降失保金の支払停止処分に附し調査中だった平職安所では、五十三名中十三名の不正受給の容疑がなくなつたので近日中に失保金の支払いを始めることになつた

逮は手入れを知りいち早く逃走した

同署では押収した製造器具から田中は薬物エフエドリン、塩化ナトリウムを水で調合しリンネル注射ピンを使つてアンプルに入れ栓にアセチレンガスでアンプルを焼き切り密造するという不衛生きわまる方法でヒロポンを製造していたもので、同現場には造りたての原液が一升瓶に三本もあつたほか、新聞紙で二百本ずつに包装したもの七十三包が六つのリンゴ箱にギツシリ詰てあつた

同密造所は先日の自動車強盗の現場に近く市役所から約二キロの山中で人家は無く戦時中は疎開住宅として一條さんが建てたもの、なおお同署では田中を留置して取調べ中（写真は押収されたポンの山）

新福島炭鑛の不正受給
調査の結果

平市田町新福島炭鉱事業所（事業主花塚好美氏）の離職者五十三名に対し失保金の水増不正受給容疑で七月二十七日以降失保金の支払停止処分に附し調査中だつた平職安所では一日附で失対労務者（自労組幹部）倉田芳夫(三四)を就労停止処分に附した、倉田は九月二十七日午後二時ごろ平第二中学校々庭修理作業中「何故告げ口した」と副監督伊達栄助さんに喰つてかゝり暴行せんとしたが六人夫に止められ伊達さんのワイシャツを引裂いて逃げ去つた

就労を停止

平職安所では一日附で失対労務者（自労組幹部）倉田芳夫(三四)を就労停止処分に附した、倉田は九月二十七日午後二時ごろ平第二中学校々庭修理作業中「何故告げ口した」と副監督伊達栄助さんに喰つてかゝり暴行せんとしたが六人夫に止められ伊達さんのワイシャツを引裂いて逃げ去つた

明神丸無事

二日正午ごろ岩手県ド崎沖合でサンマ操業中に機関の故障で漂流していた磐城市大字中之作吉田建之助さん所有のサンマ漁船第二明神丸（三五トン）は五日午後一時ごろ八戸海上保安部の巡視船「みくら」に曳航され無事釜石に入港した旨小名浜海上保安部に連絡があつた

前役員で責任負う
大野村農協の使途不明金

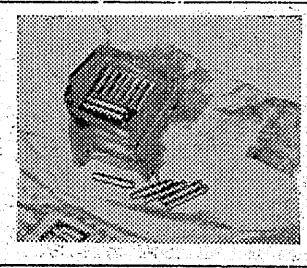
三百万円による使途不明金を出した大野村農業協同組合ではこれが対策について動き出し石城地方事務所や西山村長らも仲に入り新旧役員が協議した結果、前役員十三名がこの三百万円の穴うめに責任を負うことを決め特に厳重な監査が必要なので県当局へ監査をしてほしいと要望した、特に石井前組合長は非常勤で一切の実務を預つていた大間事務が死去したので内容は監査によつて明るみに出される見込みで前役員もその結果を見た上で純欠損分を負担することになつた

石城地方事務所談＝監査は厳重にやる、その結果は追つて発表するが健全な農協の発展のためにあくまで大野村農協の再建のためになるよう今後も指導して行く方針である

ハイヤーが二重衝突
一名は負傷

四日午後四時ごろ内郷市御厩町前田地内国道上で平に向つて進行中の内郷市小野タクシーのハイヤー＝運転手安幹七さん(三)＝が小島停留所附近にさしかゝつた時突然バスの後から自転車をおして出て来た同市高坂町御殿坂土平太郎さん(三六)の自転車にひつかけ更に前方から来た常磐市浅貝二新炭業松崎英吉さん(三六)と正面衝突して停車したが、このため松崎さんは右足に約一ヶ月の傷を右肩に全治十日間の打撲傷をうけ共立病院にかつぎこまれた

物騒な雷管九十八本
"玉半"に置忘れ届出
何者の所為か調査を開始



四日午後二時半ごろ「こんな包がありました」と平市三田小路〆玉半店主北村正三氏(三六)が石城地方事務所経済課火薬取扱主任永山主事に届け出たが、この包にはつた二本で薬に八名を殺傷する工業用雷管九十八本（千円相当）が入つており「これだけあれば玉半一軒は跡かたもなくコツパミジンですよ」と永山主事にいわれて北村さんは青くなつた、一方永山主事は平署の立合いで事情を聴取したが工業用雷管は使用許可事業所の管理責任者の申請に対してだけ売渡しを許可するものだけに、玉半に来た客が百本もの雷管を忘れて何故取りに来ないか?につき調査に乗り出すことになつた、この工業用雷管は長さ三〇ミ直径六ミ㍉ほどの真ちゆう製のもので一見らない者が見れば何の変哲もないものだがこれを二メートル以上の高さから落すと爆発する危険物で、これが九十八本ボール函（五〇〇立方）に収められ古新聞紙に包んであつたもので、同店渡辺きみ子さんの話では本年三、四月ごろ二回に来た客がテーブルの上に忘れ取りに来ないまま恐しい爆発物とも知らず炊事場の高さ二メートル程の冷蔵庫の上に置き放しと思う

玉半の話＝二月か四月かはつきり覚えはないがこんなものとは思わないで…よく落さなかつたと顧然としました、今年は寄の大掃除をしなかつたもので今までそのままになつていました

（写真は問題の雷管）

平銃砲火薬店火薬庫に保管された永山主事談＝普通の人が持てる品物ではなく、一本や二本ではないから事業所を調査すれば判ることと思うが、こんなものを取りに来ないどころを見るとヤミルートで入手したものかも判らない、平署の協力で調査したい

簡易水道の水質検査

平保健所では学校関係簡易水道の不良力所の施設を次の日程で調査実施する、簡易水道条例第十條の規定により水質試験及び施設調査を行つたが供給するに憂慮される状態にある不良簡易水道施設を再度検査することになつたもの

▼四日渡戸小、寺輪第二小、永戸中、寺輪中▼五日泉小、鹿島小、渡辺中、鹿島中、泉中▼六日平第五小、平第六小、平第三中、勿来中、高久小▼七日沢渡中、三阪中、小川小、小川中、▼十一日好間第三小、好間中、赤井第一小、赤井第二小、赤井第二中、大浦小

製パン技術研究會開く
もす草野支所

県経済課では主食依存主義改善のため六日午前十時から平市草野支所で浜三郡の製パン技術者と生活改良普及員が参集、県改良課高野技師が来平、製パン技術研修会を開き、製パン技術と運営につき研究協議する

内郷高体育祭

内郷市第二部体育祭は十日午前八時から開催する

市況

○―さる四日朝磐城市大字鹿田字サさん(三)は何時ものように野菜を常磐市東通りで売つていたところ○―物凄いスピードで走つて来た三輪車の荷物台からトランクが一個とび出し車はそのまゝいつてしまつた

○―婆さんは拾つて見たトコロ千円札束で二百五十万円!

○―驚いた婆さんこれは警察へ届けようとしたところへ先刻の三輪車が引返して来て「それは俺のだ」とばかり名もつげず立去つてしまつたとか

○―大和田さんは狐にでもつまゝれたようにキヨトンとして見送つたがこの札束は常磐炭鉱のものだつたという

新しいDPは富士

DPはタナカ

外科
胃腸科
泌尿器科
性病科
眞木醫院
平市南町（公会堂通）
電話一一九五番

部屋ごとに一台づつ!

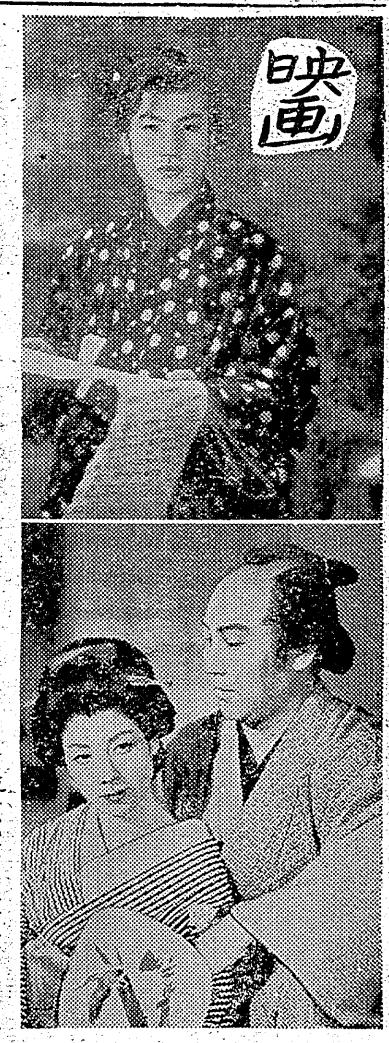
例えばこのスマートな小型ラジオをお台所に・書斎に寝室に……
5球プラスチック
スーパー
DX―370型
正価8500円
ナショナル製品特約店
藤越

眼科
安田醫院
平市紺屋町電二三五

名産
鯉節
志ほから
平四電二三

歌と戀の甘美時代劇

美空と中村錦のコンビ



夜月袖ふり

大映　明暦の大火のあと八百屋久兵衛の娘お七（美空）は駒込の吉祥寺に避難し町方与力左門の弟吉三郎（中村）と愛し合うようになるがお七には上州屋の息子千太郎（大泉）が想いをよせていた、上州屋は鐚頭与力十太夫の権力を借り無報酬竹（原）を手先きに金で解結を計る、吉三郎はお七の母お千代（市川）を助け、お七は大火が上州屋の放火という秘密を知り竹に監禁される、一方左門、吉三郎の上州屋内偵は進み、お七の身の危機を忍込んだ吉三郎が救い、彼を助けようと火の見櫓に上ったお七の打つ半鐘の音で左門らがかけつけ上州屋一味は捕えられ、お七と吉三郎は結ばれた、東映京都映画松田定次監督　**赤穂義士**　太映京都映画荒井良平監督、黒川弥太郎、三條三紀主演　**幽霊車**　東映東京映画、小林恒夫監督　波島進、天路圭子主演学生五人男シリーズ第一話（六—十二日世界館）

江戸の夕映

慶応四年敗れた旗本の一人小六（市川海老蔵）は榎本武揚の海軍により許婚の摺部（市川左團次）の娘お登勢（嵯峨）に去り状を渡し江戸を去る、お登勢の従兄で小六の友人大吉（尾上松緑）は柳橋芸者おりき（淡島）との仲を噂される幕府は敗れお登勢はおりきの世話で縫物を家計にする、総督府参謀吉田は彼女の美貌に目をつけるが参与だいこ（尾上梅幸）に放逐される、摺部は踊りの師匠をするおりきと大吉夫婦にお登勢を預け小六を探しあるが彼はすつかり人が変つていた自棄になつている小六の前にお登勢が去り状を差出し声をひそめて泣き出すと彼は去り状を子供は亘の愛情を受入れられず湖に取上げて静かに破り捨る、松竹京都映画中村登監督、菊五郎劇団総出演映画　**ハワイ珍道中**　新東宝映画斎藤寅次郎監督　アチヤコ、伴淳三郎、江利チエミら出演総天然色映画（六—十二日平館）☆

君死に給うことなかれ

戦争末期の東京で亘（池部）は母が入院している病院の看護婦久美子（司）を愛していたが、親友小島が出征に先立つて妹の礼子（若山）を貰つてくれと頼んだ、母を失つた亘は久美子一人を思いつめていたが礼子のことを知つた久美子は淋しく故郷広島に去る、亘は召集され五年の歳月が流れ、久美子は原爆をうけ東京の病院へ治療に行き偶然礼子に会う、久美子はあきらめて広島に戻るが亘は後を追い、信州にいる彼女をさがしあてる、原爆の傷を受けた久美子は亘の愛情を受入れられず湖に身を投じたが亘に救い上げられ久美子の心にも生きる希望が湧く、東宝映画丸山誠治監督　**まぼろし変化**　宇津映画丸根賛太郎監督、嵐寛寿郎、南悠子主演　**井戸**　ユナイテッド・アーチスツ映画五一年作品（六—十二日民劇）

山河遙かなり

戦直後米占領下のドイツで母ハンナから無理に引さかれたためしやべることを忘れた少年カレルは特別収容所へ入れられる途中脱走し帽子を流しただけで放浪するうち米兵ラルフに拾われた、一方母ハンナは愛児をたずねて旅を続け国連救済所を訪れ世話係からカレルの帽子を示されて気を失うが、そこで子供達の世話をする、親切なラルフのためカレルは次第に正常さを取戻し米国へ一緒に連れ帰ることにする、ハンナは望みないとは知りながら愛児探しの旅にたらずにはいられなかつた、ハンナが停車場に向つたすぐ後カレルがラルフに伴われて救済所にきたラルフは帰国するのでカレルの渡米許可がおりるまで預つてもらうためだつた、マレイ夫人はカレルを見てハンナの愛児と知つて駅へかけつけると列車は出てしまつていたが可哀想な子供の姿をみて救済所に止まる決心で列車にのらずにいたハンナがいて親子は無事再会する、MGM映画四七年作品、モンゴメリイ・クリフト、イフアン・ヤンドル主演　**ジャバへの順風**　リパブリック映画五三年作品ウッド・マクマレー、ヴエラ・ラルストン主演総天然色海洋活劇（五—十一日紫楽館）☆

波止場

紐育の波止場に働く沖仲士たちは酒場を経営する悪ボスのジョニイの暴力に支配されジョイが謀殺され直接の犯人はチャーリイだが彼の弟テリイも片棒をかついだ、波止場の正義派バリイ神父やジョイの妹イディは痛憤し犯人発見に動きジョニイ一味に教会を襲われるが、イディはテリイに救われ二人の気持は接近する、又沖仲士が殺されテリイはバリイ神父の忠告に従つてイディに事件の真相を告白するがジョニイ一味に襲われたときチャーリイが死体となる、ジョニイ一味は二つの殺人事件で裁判になりテリイは犯罪事実を証言、翌朝彼は沖仲士仲間からボイコツトされジョニイの本部に乗込み彼を倒し自らも半殺しにされるが沖仲士たちは彼の真の勇気を知つた、コロムビア映画五四年作品、マーロン・ブランド、エヴア・マリイ・セイント主演　**渓谷の騎士**　英エロス映画五四年作品、コーネル・ワイルド、ジーン・ウオレス主演総天然色冒険剣劇（六—十二日ひかり座）（写真は上＝ふり袖月夜、下＝江戸の夕映）

各地の番組

◇内郷▼第二イワキ「母時鳥」「霧の小次郎」「地獄への道」六—十二日▼綴映劇「蛍草」「悪魔をやつつけろ」「月の輪古墳」六—九日「どぶ」「死の砂塵」十—十二日

◇常磐▼湯本湯本座「死の砂塵」「うれし涙かし看板娘」「白ろうの仮面」六—八日「地獄谷の対決」「燃える幌馬車」「南部にとどろく太鼓」九—十二日▼三函座「噂の女」「命を賭けて」「母の名は」七日まで「笛吹童子大会」「謎の百万両」「アリバイなき男」八—十二日

◇磐城小名浜▼金星座「どぶ」「第十一号監房の暴動」「柳生大乗剣」六—九日「悪魔をやつつけろ」「怒とうの果て」「ゴルド四五」十—十二日▼キンピ館「悪魔は踊る」「翻次京多二部」六—九日「うれし涙かし看板娘」「シエラ」三霞嶺の海」十—十二日

◇植田▼うえだ館「十代の秘密」「風立ちぬ」六—九日「海道一の暴れん坊」「盗賊王子」十—十二日▼菊多館「浅間の火祭り」「昨日と明日の間」六—九日

下旬に寒暖の變動

十月中の天氣豫想

十月末ごろ寒暖の変動が大きいかも知れないと小名浜測候所では十月中の一カ月天候予想を一口次の通り発表した

【気温】▼上旬、旬始めおよび旬末ごろ一時弱い低温があらわれその他は高目、旬平均ではやゝ高目▼中旬、旬の半ばごろ低温があらわれることによるとやゝ強くなる▼下旬、寒暖の変動が大きく、旬平均では平年並かやゝ低目

【降水量】上旬は少目、中旬は並ないしやゝ少目、下旬はやゝ多目また台風期なので極地的には一時大雨となる懸念がある

【日照】上旬は多目、中旬は平年並、下旬はやゝ少目、初霜は下旬になる見込み

テレビ受信機講習會開く

十、十一日

NHK平放送局、平市八良館、ラジオ商組合共催でテレビ受信機講習会を来る十日、十一日毎日九時—四時まで平一小で開くが講師はNHKから派遣される、受講者にはパンフレットを配布する、会費百円、一般の参加を歓迎する

四倉町隣保館

四倉町隣保館秋季大運動会は来る七日午前九時から隣保館校庭において行われることになつた

今晩のラジオ

5日

◇NHK二六〇KC

午・三五（福）寄年の時間
七・三〇 話の泉
八・〇〇 陽気な喫茶店
八・三〇 民謡をたずねて・赤坂小梅
九・三〇 連続劇「源義経」岩井半四郎
九・四〇 希望の星座
一〇・一〇 芸界夜話
◇ラジオ福島一〇六〇KC
午・四〇 ラジオ演芸欄
七・一〇 わたしの歌・
七・三〇 「又四郎行状記」
午・三〇 常磐演芸会
八・〇〇 みんなでやろう冗談音楽
八・三〇 ユーモア街頭録音
九・〇〇 浪曲 東家浦太郎
九・三〇 ポルテニア音楽
一〇・〇〇 名作アルバム

今週の映画

2日—5日

☆平館 夜六時三〇分 地獄谷の決斗 続肉弾相搏つ三つの愛
☆民劇 夜六時三〇分 波瀾を衝いて 愛染かつら 恋山彦
☆綴楽館 夜六時三十分 ジヤバへの順風 山河遙かなり（十一日まで）
☆ひかり座 夜六時五〇分 デコボコ海賊船 大自然の片隅 ダンボ
☆世界館 夜六時三四分 霧の小次郎完結篇 君待ち船縦の百万両

秋のおしやれ祭り

平市駅前券百貨店では第二回平おどりとタイアツプしてお買上げの方に入場補助券を進呈し七枚で入場券と交換するので好評、万代ネクタイコンクール、日興のセーター祭、化粧品まつり、銘仙まつりを「秋のおしやれまつり」と銘うつて今月一杯開催中

バインミシン宣傳

バインミシン製造会社宇都宮工場の日光号宣傳カーが四日来植し特約店飯塚ミシン商会管内菊多方部を一巡し五日は常磐市を宣傳した

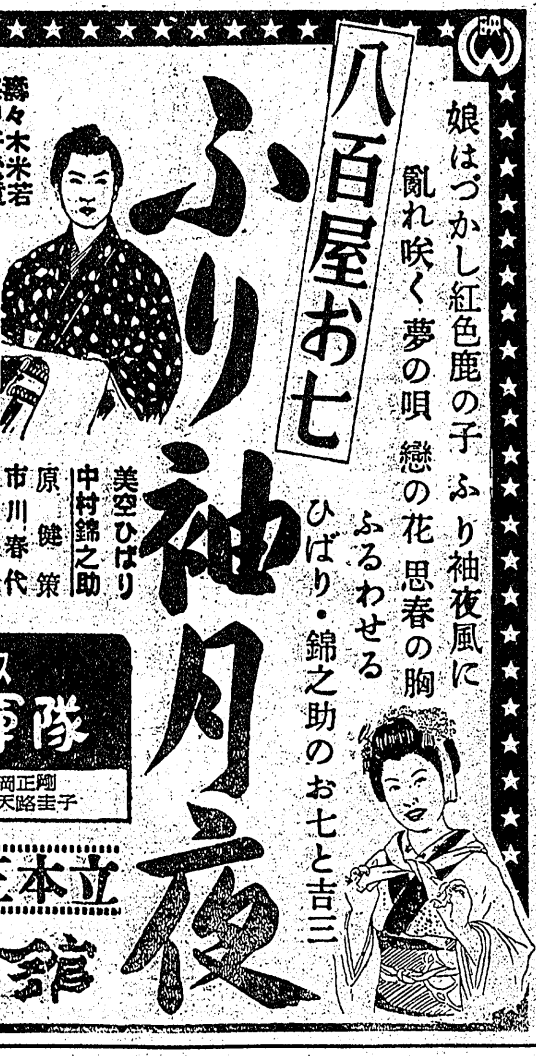
四倉の大東相互落成

大東相互四倉出張所（所長浅野英一氏）では四倉町本町七七に新店舗を建築中だつたが、このほど落成し五日移転した

菊田塗装店で移転

平市白銀町菊田板金塗装店は来る十日平市小太郎町二九の二に移転する、電話は従前通り八八七番

トヨタ自動車無料映畫大會

あす市公會堂

福島トヨタ自動車会社平営業所では明六日午後六時半より平市公会堂に於て自動車の出来るまで（東洋一の自動車工場）外、総天然色映画および「まんが」等数種無料映画大会を開く、翌七日には名古屋本社技術部による自動車巡回サービス